

市長定例記者会見

令和3年9月29日（水） 午前10時

- | | |
|--|-----|
| 1. 感染拡大防止の継続と社会経済活動の両立に向けて | 1 P |
| 2. パートナーシップ宣誓制度の導入 | 4 P |
| 3. 市公式LINEで「おかえりサポート」の運用をスタート | 5 P |
| 4. かごしまSDGsパートナーシップ推進会議 | 6 P |
| 5. 魚類市場 市場棟（2工区）の完成 | 7 P |
| 6. かごしま国体・大会をみんなで盛り上げる
「KOKUTAI meets “X”」プロジェクトを進めます | 8 P |
| 7. 鹿児島市民表彰の授与 | 9 P |



企業版ふるさと納税等を活用して整備した鹿児島ユナイテッドFCの
トレーニング施設（9月19日利用開始）

1. 感染拡大防止の継続と社会経済活動の両立に向けて

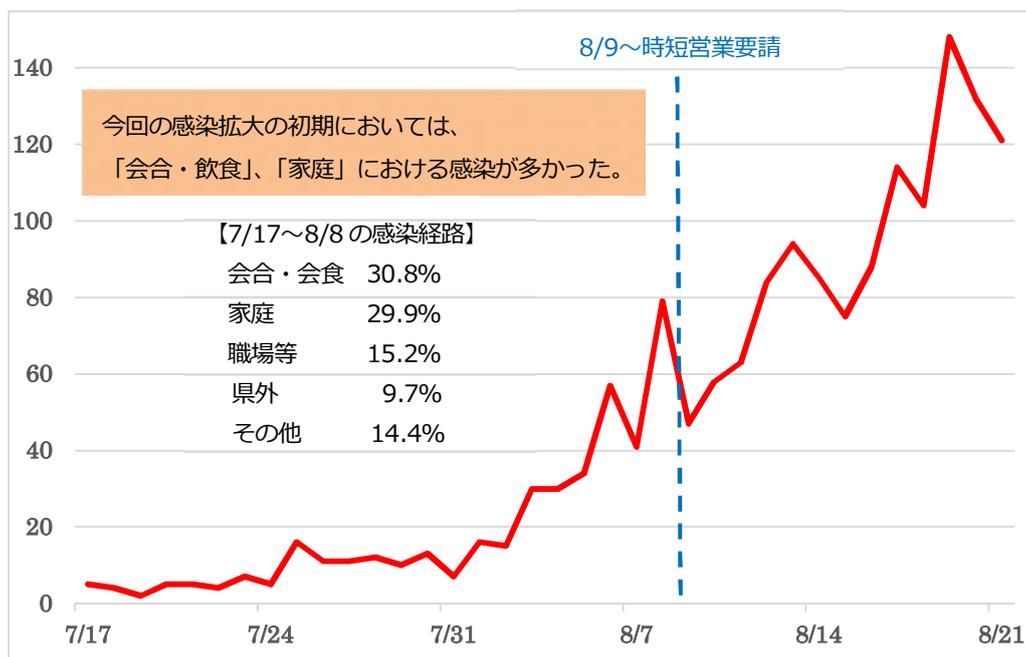
1 引き続き感染防止対策への取り組みを

(1) 解除後に、気を付けていただきたいこと

市民、飲食店をはじめとする事業者の皆様のご協力により、本市に適用されている「まん延防止重点措置」は9月30日で解除となる。

しかし、解除後に気を緩めると再拡大（リバウンド）を招き、再び8～9月のような危機的状況となるため、新規感染を抑え、医療提供体制の確保を図ることが重要である。引き続き、市民一人ひとりに、感染対策の徹底をお願いする。

■ 感染拡大期（令和3年7月後半～8月）の本市の新規感染者数



① 飲食の場での感染対策の徹底を

- ・解除の解放感から、飲食の機会が多くなりがちですが、飲食はできるだけ普段一緒にいる人と、少人数、短時間で、マスク会食の徹底を。
- ・お店の感染対策にご協力をお願いします。



② 換気はこまめに、十分に

- ・感染力の強いデルタ株のまん延により、屋内を中心にマイクロ飛沫感染が疑われる事例が発生しています。
- ・家庭や職場においてもマスク着用とともに、十分な換気をしましょう。特に屋内でのスポーツ、イベント開催では注意が必要です。



■ 問い合わせ
新型コロナウイルス感染症対策室
099-216-1502

(2) 新型コロナワクチン接種

新型コロナワクチンは、感染を防止し、収束に向かわせる「切り札」とされており、接種の促進や若い年代への理解促進にも、継続して取り組んでいく。

①接種率（9月26日時点）

区 分	対象者数	1 回目		2 回目	
		接種回数	接種率	接種回数	接種率
高 齢 者	165,537	152,413	92.1%	148,606	89.8%
64 歳以下	370,801	221,137	59.6%	139,864	37.7%
全 年 齢	536,338	373,550	69.6%	288,470	53.8%

②接種機会の拡大

- ・接種時間の延長
集団接種会場の接種時間を20時までに変更（9月27日～）
- ・キャンセル待ちの登録
市ホームページや市公式LINEで、キャンセル待ちの接種希望者を募集（登録）し、余剰ワクチンが生じた医療機関とのマッチングを実施
- ・市立病院におけるアストラゼネカ社ワクチン接種
ファイザー社、モデルナ社ワクチンを接種できない方などを対象として、アストラゼネカ社ワクチン接種会場を市立病院に設置し、接種を実施する。
（接種日程）1回目：10月 2日（土） 10時から正午
2回目：11月27日（土） 10時から正午

③周知広報

- ・発症の予防（2回の接種による発症予防効果：約95%）や重症化の抑制の効果、家族や周囲の人の健康や命を守ることにつながること、医療機関の負担軽減につながることを継続的に呼び掛けていく。
- ・ワクチン接種によって100%の予防効果が得られるわけではなく、接種が徐々に進んでいく段階では、接種した方と接種していない方が、共に社会生活を営んでいくこととなるため、引き続き、基本的な感染症対策の継続をお願いする。

【新型コロナワクチン接種に関する問い合わせ】

- ・鹿児島市新型コロナワクチンコールセンター
電話：099-833-9567、FAX：099-225-0603
- ・鹿児島市新型コロナワクチン接種専用サイト
ワクチン接種に関するお知らせや、よくある質問・回答などを掲載



専用サイト

【アストラゼネカ社ワクチン接種に関する問い合わせ】

- ・鹿児島県アストラゼネカワクチン予約コールセンター
電話：099-833-3222
- ・鹿児島県ホームページ
接種対象者や予約方法、接種当日の持ち物などを掲載



県ホームページ

■ 問い合わせ
感染症対策課（アストラゼネカ社製
ワクチン接種を除く）
099-803-7023

2 社会経済活動への支援

(1) 事業活動への支援

事業	対象	支援内容
家賃支援金 (産業支援課 TEL216-1321)	■ 売上が減少し、地代・家賃の負担が重くなっている中小企業者等	支援金額 支払賃料(月額) × 1/2 上限：法人20万円、個人事業者10万円 申請期間 ①11月30日まで(第1期) ②9月29日～来年1月31日まで(第2期) ※第1期の既受給者へは、受給意思確認書を送付
雇用維持支援金(第4・5期) (雇用推進課 TEL216-1325)	■ 国の「雇用調整助成金」、「緊急雇用安定助成金」の支給を受けた中小企業者等	対象期間 ①4月～6月休業分(第4期) ②7月～10月休業分(第5期) 支援金額 雇用調整助成金等の支給決定金額の15%相当額(上限1,000万円) 申請期間 ①10月31日まで ②10月1日～来年2月28日
タクシー事業者及び自動車運転代行業者支援金【追加給付】 (産業支援課 TEL216-1321)	■ タクシー事業者及び自動車運転代行業者	支援金額 1～5台目まで：1台あたり38,500円 6台目以降：1台あたり6,400円 上限135万円 ※既受給者へは、受給意思確認書を送付

(2) 地域経済への支援

事業	内容
プレミアムポイント事業 (産業支援課 TEL216-1321)	■ スマートフォンのPayどんアプリから「鹿児島市飲食店応援ポイント」を購入してもらい、購入額の20%のプレミアムポイントを「Payどんポイント」として翌日に付与し、飲食店の支援や地域における消費喚起・下支え、キャッシュレス決済の推進を図る。 販売(利用)期間 10月1日～来年2月13日 利用できる店舗 ①鹿児島市飲食店応援ポイント 県の第三者認証、県の新型コロナウイルス感染防止対策実施宣言ステッカーのいずれかを取得し、本事業に参加登録したPayどん加盟の市内飲食店 ②プレミアムポイント 全てのPayどん加盟店(飲食以外の支払いにも利用可)

■本市所管の施設等の利用再開

まん延防止等重点措置の解除に伴い、休館などの利用制限を行っていた本市所管の施設等は、10月1日から利用を再開する。(再開する施設数：212)

利用にあたっては、手指消毒や換気の徹底など、各施設の感染対策への協力をお願いします。

2. パートナーシップ宣誓制度の導入

市民一人ひとりの人権や多様性が尊重され、安心して暮らしていける鹿児島市を実現するため、性的少数者の方々の生きづらさを解消する取り組みの一環として、「鹿児島市パートナーシップ宣誓制度」を導入する。

1 導入時期 令和4年1月

2 制度導入に向けた取り組み

(1) 制度の周知啓発

今後作成する制度の理解促進を図るリーフレット・ポスターや、市ホームページ・SNSなどで周知を図る。

(2) 民間サービス適用の協力依頼

医療機関や金融機関、不動産会社、保険会社などに対し、当事者の実情に応じたサービスの適用について協力を要請する。

＜PRロゴ＞

六色の桜島を様々な大きさで並べることで、鹿児島の多様性を表現
※鹿児島県立短期大学ビジュアルデザイン研究室と協働で作成



あらゆる人権に関する施策のPRには、こちらのパターンを使用します。



■ 問い合わせ
人権推進課
099-216-1232

3. 市公式LINEで「おかえりサポート」の運用をスタート

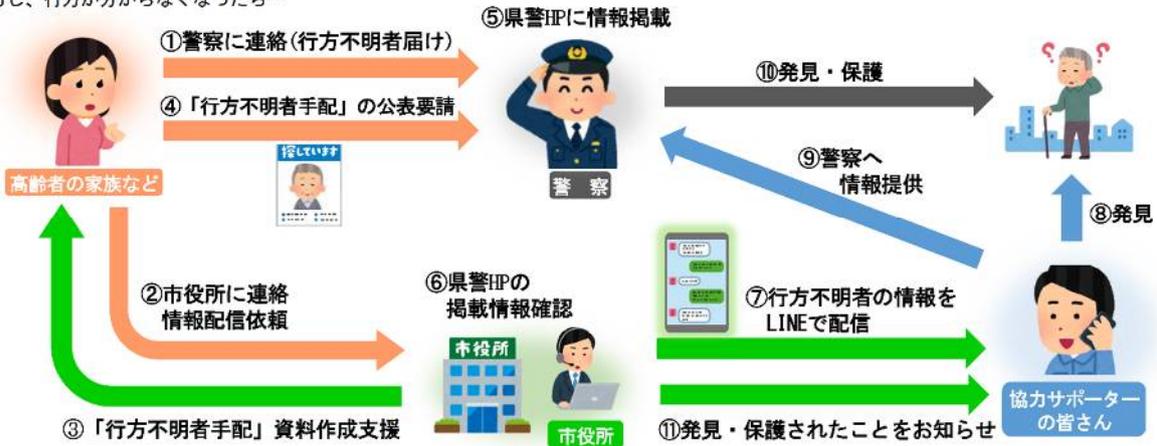
認知症やその疑いにより行方不明となった高齢者等の早期発見のため、本市LINE公式アカウントを活用して情報を配信する「かごしま市認知症おかえりサポートシステム（通称：おかえりサポート）」の運用を、10月1日から開始する。（九州で初めての導入）

■ システムの概要

利用登録した認知症高齢者等が行方不明になった場合に、県警察ホームページで公表された情報を「協力サポーター」にLINEで配信し、早期発見・保護につなげる。

＜ システムのイメージ ＞

もし、行方が分からなくなったら…



(1) 認知症高齢者等の登録

対象者 本市にお住まいの認知症やその疑いのある方

申請方法 ご家族などが、長寿あんしん課やお近くの長寿あんしん相談センターで手続き

(2) 協力サポーターの登録

市LINE公式アカウントで「おかえりサポートの情報配信」を受信設定。

市LINE公式
アカウント
登録画面



■ 認知症に関する講座などの情報配信

その他の情報配信を「希望する」に設定すると、認知症や日常生活での見守りに関する講座などの情報を配信します。

■ 問い合わせ

長寿あんしん課

099-808-2805

4. かがしまSDGsパートナーシップ推進会議

本市全体のSDGsの推進を図るため、SDGsを共通目標として地域の課題解決に取り組む多様な企業や団体の交流・連携の場となる会議を初めて開催する。

- 1 日 時 11月15日(月) 14時～16時
- 2 場 所 ホテル自治会館ホール(鴨池新町)
- 3 内 容 SDGsへの取り組み方などに関するセミナー、
パートナー企業等の取組事例の紹介、参加者による情報交換 など
- 4 対 象 者 「かがしまSDGs推進パートナー※」登録企業・団体及びSDGsの推進に関心のある企業・団体
※SDGsの理念を踏まえ、SDGsの推進に取り組む企業、その他団体等。
昨年10月から募集し、110企業・団体が登録。(R3.9.22時点)
- 5 応募方法 FAXやメール、市ホームページの申し込みフォームから申し込み
<申込期間> 10月1日(金)～29日(金)(必着)
※応募多数の場合は抽選



市ホームページ

※新型コロナウイルス感染症対策に配慮した運営を実施し、感染状況によっては、中止又は延期する可能性があります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

■ 問い合わせ
政策企画課
099-216-1106

5. 魚類市場 市場棟(2工区)の完成

高度衛生管理機能への対応や物流機能の向上を図るため、再整備基本計画に基づき建替えを進めてきた魚類市場の「市場棟(2工区)」が完成し、10月12日から新市場棟の全面供用を開始する。

1 整備概要

衛生管理機能が強く温度管理ができる「閉鎖型売場施設」や、直接の水揚げにも対応可能な「フラット式卸売場」などの整備により、より衛生的な環境での品物管理や、より新鮮で高品質な状態での出荷が可能となった。海外への輸出拡大など、「稼げる水産業の拠点施設」となることを期待している。

閉鎖型売場施設（仲卸売場）



フラット式卸売場



魚類市場「新市場棟」パース図



- | | |
|-----------------|----------------|
| (1) 延床面積(2工区のみ) | 10,718.59㎡ |
| (2) 構造等 | 鉄筋コンクリート造 2階建 |
| (3) 工期 | 令和元年10月～令和3年8月 |
| (4) 総工費 | 約56億4千万円 |

2 完成式

- | | |
|--------|---|
| (1) 日時 | 10月7日(木) 10時～10時20分(感染症対策を考慮して出席者を少人数に限定)
※市場関係者の移転完了後、12日から供用開始 |
| (2) 内容 | ロゴマーク・愛称発表、テープカット、感謝状贈呈など |

■ 問い合わせ
魚類市場
099-223-0310

6. かがしま国体・大会をみんなで盛り上げる 「KOKUTAI meets “X”」プロジェクトを進めます



開催まであと2年となった特別国体・大会の関心を高め、市民みんなで盛り上げるため、「KOKUTAI meets “^{エックス}X”」プロジェクトをスタートし、スポーツ以外の多様な分野とコラボレーションした取り組みを進める。

1 コラボレーション第1弾 PR動画 「Re:RISE」

- ・アート分野との連携をテーマに、松陽高校美術科の生徒による黒板アートで両大会をPR。
- ・2020年に参加する予定だった選手や関係者等への応援や、再び訪れる両大会への希望を「Re:RISE」（陽はまた昇る）のメッセージに込めて制作された。



PR動画の制作風景

公開日 本日（定例記者会見終了後）から
媒体 SNS（YouTubeなど）、実行委員会ホームページ、本庁別館1階のデジタルサイネージ

2 市実行委員会ロゴマークのリニューアル

特別国体の本市開催運営基本理念「温もり つなぐ 特別国民体育大会」を具体化し、効果的に両大会をPRするため、ロゴマークをリニューアルする。

【新ロゴマークのコンセプト】

- ・桜島と、国体・大会のシンボルである炬火を組み合わせ、両大会の2023年本市開催を表現。
- ・旧ロゴマークでも採用した桜島と炬火のモチーフを引き継ぐことで、2020年の想いを継承し、特別国体につなぐことをイメージ。



※市実行委員会ホームページも10月7日（木）からリニューアルします。

■ 問い合わせ
国体総務課
099-227-1935

7. 鹿児島市民表彰の授与

今年度の鹿児島市民表彰の受賞者に、諏訪 健作 氏と音野 知子 氏を決定した。

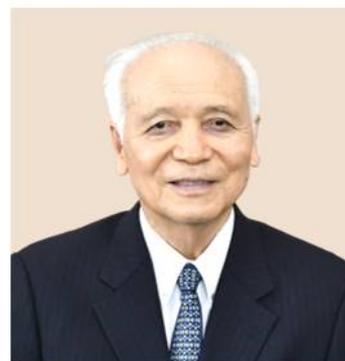
■鹿児島市民表彰の概要

永年にわたり市勢の発展に尽力し、または市政に協力してこられ、その功績が特に顕著な市民などをたたえる表彰制度として、鹿児島市制125周年・新生鹿児島市10周年を機に平成26年度に創設。

1 受賞者及び表彰理由

諏訪 健作 氏（75歳）

- ・平成17年に鹿児島市公平委員会委員に委嘱されて以降、平成23年には委員会の委員長に就任され、令和3年6月まで9年間、委員として16年間の永きにわたり務められ、円滑な委員会運営とともに、公平審査制度の重要性の認知及び公正・中立な人事行政の確立に大きく貢献された。
- ・このほか、平成23年に県の公平委員会連合会会長も務められ、県内においても、各市の公平委員の審査能力の向上などにも貢献された。



音野 知子 氏（74歳）

- ・平成元年に体育指導委員（現：スポーツ推進委員）に委嘱されて以降、平成23年には協議会の会長に就任され、令和3年3月まで10年間、委員として30年以上の永きにわたり務められ、地域のスポーツ・レクリエーション活動の普及、振興を通じ、市民の健康、生きがいに大きく貢献された。
- ・このほか、校区コミュニティ協議会の社会体育副部長としても活動され、スポーツ・レクリエーションを通じた地域コミュニケーションの構築や住民福祉にも貢献された。



2 表彰式

日時 11月1日（月）14時30分～15時10分（予定）
場所 鹿児島市役所東別館9階 特別会議室

【参考】これまでの受賞者

- ・平成26年度 豊永 義夫 氏、吉田 ミツ江 氏
- ・平成27年度 西郷 幸夫 氏、永田 明子 氏
- ・平成28年度 松田 政信 氏、肥後 辰彦 氏
- ・平成29年度 海江田 順三郎 氏、米山 昭規 氏
- ・平成30年度 福永 初 氏、森山 清隆 氏
- ・令和元年度 赤崎 昭夫 氏、尾前 民子 氏
- ・令和2年度 宮廻 甫允 氏、安田 雄一 氏

■ 問い合わせ
総務部総務課

099-216-1125